

竜門峡（りゅうもんきょう）

黒髪山（くろかみやま）県立自然公園の一部であるこの峡谷は、自然を満喫できる癒しスポットとなっている。春はピンク色の桜の花、夏はまばゆい緑、秋は鮮やかな赤とオレンジに染まった葉、そして冬は白い雪と、季節の変化がはっきりと分かる。また、夏になると聞こえるカジカ（河鹿）ガエルの鳴き声は、700 年代以来、俳句の題目にもなってきた。竜門峡には広瀬川（ひろせがわ）の清らかな湧き水が流れており、この水は「日本の名水百選」と「日本の水源の森百選」に選ばれている。

峡谷の下流には龍門ダムがある。「21 世紀に残したい日本の自然百選」に選ばれている黒髪山（518 メートル）へのハイキングコースは、このダムの駐車場近くを起点としている。頂上までは 90 分ほどで登ることができ、途中にはほところどころ仏像が祀られている。有田の町が国内の磁器生産の中心地として知られる以前から、この山は霊地巡礼場所のひとつとして人々が訪れていた。

また、この川は、地酒を仕込むための水を汲んだり川魚を捕ったりするための貴重な場所となっており、ダムの近くにある川魚料理専門のレストランで、この地酒や川魚を味わうことができる。